

いつもお世話になります。2013年上半期ベストセラーの第2位は、インタビューの名手で知られる阿川佐和子さんの『聞く力 心をひらく35のヒント』でした。ビジネスの世界では「傾聴のスキル」と呼ばれるほど「聞く」ことは難しいものです。阿川さんいわく、聞き上手の基本は相手への気遣いや誠意だそうです。

今さら聞けない 経済用語

【今月の教えてキーワード：モラル・ハザード】

元々は保険関係の用語で、危険回避のための手段や危険発生時の補償の仕組みが整備されることで、逆に人の注意が散漫になり、事故や危険の発生率が高まってしまうことを指す。自動車保険に加入したことに安心して危険な運転をしたり、公的資金の投入をあてにした経営者が慎重さを欠いた経営を行なうといった例があげられる。なお、「モラル」を「倫理」と捉えてモラル・ハザードを「倫理の崩壊」の意味で使うのは誤用である。

知っとこ! 「税務のマメ知識」

【日本以外の国はどうなってるの?】

法人税において交際費は原則、損金不算入となります。ただし特例により資本金1億円以下の中小法人については、一定額まで損金に算入することができます。そして今回、平成25年度の税制改正で、中小法人に関する損金算入の定額控除限度額が600万円から800万円に引き上げられ、定額控除限度額までの金額の損金不算入措置が廃止されました。少し話は変わりますが、交際費課税の制度が創設されたのは昭和29年でした。当時は設備投資による内需拡大で好況が続いていた時代で、会社の役員や従業員の給与が交際費の形で支給されたり、私的な接待などが会社の交際費として使われることがあったようです。交際費課税の制度は、これらを抑制して企業の資本蓄積を促進するために創設されました。さて、日本では原則、



損金不算入の交際費ですが、他の国ではどのようになっているのでしょうか。そこで各国における交際費の取扱いを簡単に見てみましょう。まずイギリスでは全額損金不算入となっています。逆にフランスでは全額損金算入することができます。アメリカとドイツは以前は全額損金算入することができたようですが、現在は取扱いが厳しくなりアメリカは50%、ドイツは30%が損金不算入となっています。なお、これらの取扱いはいずれの国も原則としてで、その他にいくつかの要件があります。

今を生きる 先人の言葉

始まる
未来はすでに

オーストリアの作家であるロベルト・ユンクという言葉。今日の行動が明日の成果に必ずつながる。「明日から」という目標設定はやめて「今日から」すぐに始めよう。

トレンドを斬る!

「ご当地グルメ」が定着して、特産品を扱う各地のアンテナショップが盛況です。中でも、イオンレイクタウンの『ジャパン

フードマーケット』は、全国から限定フードを集めたご当地食のミュージアムで大人気です。テーマごとに各地から取り寄せた品揃えは圧巻で、「ドリンク」や「カレー」などジャンルによっては100種類もの商品が並びます。ミュージアムらしくフードキュレーター（学芸員）が常駐し、食文化を見直すことで日本の魅力を再発見できると好評です。



知らないでは済まされない

仁義なきビジネスメール道

今月のメール道：【好感度をアップさせる「ポジティブ・ライティング」のコツ】

メールで同じ内容のことを伝えるときも否定的で後ろ向きな表現より、肯定的な表現のほうが相手にやる気を感じさせ好印象を与えます。そこで今回は「ポジティブ・ライティング」のコツを紹介します。

<「すみません」より「ありがとう」>

依頼や誘いを断るとき使ってしまうがちな表現が「すみません」です。「すみません」で文を始めてしまうと、メール全体が言い訳がましい印象になります。断るときにも「ありがとうございます」から始めてみましょう。感謝の言葉から始まるメールは、たとえ断る場合でも相手に悪い印象を与えません。「すみません」は謝るとき以外にも便利に使えるフレーズですが、それに頼らず「ありがとうございます」を心掛けましょう。

<「できない」を「できる」に変える>

「できません」という否定表現で文章が終わると、話もそこで止まってしまう。今日はダメでも明日なら大丈夫。今すぐは無理でも午後からなら対応可能と、「できない」を「できる」にするための対応策・解決策を相手に提案しましょう。「できない」で終わりにせず、「～します」「～できます」という前向きな表現にして次の行動や対応を示すと、相手も見通しがつきあなたへの信頼感もアップします。

<マイナス面を先に述べて打ち消す>

「ポジティブ・ライティング」は、良いことばかりを書き立てるものではありません。デメリットやマイナス面にもきちんと触れたうえで、メリットやプラス面をアピールすることが重要です。マイナスと思えることも隠さず伝えることで相手の信頼は増します。その際の表現のコツは、マイナス面を先に述べ、「しかし」「ですが」と一度打ち消してからプラス面を述べることです。プラス面を先に述べてからマイナス面を伝えるより、先にマイナス面を伝えてからプラス面を述べるほうが「良さ」が強調される効果があります。

<「すみません」より「ありがとう」の例>

- × すみません。今回は参加できません。
- ありがとうございます。あいにく今回は参加できませんが、次回はぜひ。

<「できない」を「できる」に変える例>

- × 今日はムリです。できません。
- 今日の対応は難しいのですが、明日午前中でしたら対応可能です。

トナリの

本棚



【仕事は楽しいかね?】

「試してみることに失敗はない」「遊び感覚でいろいろやって、成り行きを見守る」など目からウロコの教えがいっぱい詰まっています。経営者や幹部社員はもちろん、主婦や学生など幅広い層からも「人生の指南書」として支持されています。

元氣と氣づきを提供する

豊島区池袋の佐藤茂税理士事務所♣♣♣

豊島区池袋2-60-7ルート池袋第3ビル4階

電話: 03-3988-8820 FAX: 03-3988-8824

<http://www.satousigeru.jp>

mail: info@satousigeru.jp